

切磋琢磨Ⅲ

R2.10.15 第25号

学校公開日参観&学校保健委員会参加 ありがとうございました

学校公開日（10/14）

昨日の学校公開日には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。例年は、10月中旬に5限の授業参観と学校保健委員会を開催していますが、今年度は密を避けるために「学校公開日」として参観を集中しないようにしました。また、学校保健委員会は独立して5限目に行くこととしました。

保護者の皆様には、今年度はじめての授業参観となりました。子どもたちは、おうちの方々が見てくれるので大張り切り！とても嬉しそうなお様子でした。授業や友達との関わり合い等、お子さんの様子はいかがだったでしょうか。学校での様子をもとに、ご家庭でも学校での生活について話ができるとよいですね。

PTA 研修会「笑顔でハッピー」

～元気もりもりな 二川っ子をめざして～

【保健委員会発表】「笑顔の力とは？」

アンケート結果では、約80%の子が、ちょっと自信がなかったり、自分はダメだと思ふことがあるとの回答がありました。それをもとに、保健委員が劇を披露しました。最後に「最悪な日が最高の日になったのはなぜか？」とみんなに問いかけました。保健委員は、今日の発表のために一生懸命練習していました。その成果が発揮されて、素晴らしい発表となりましたね。



【浅村先生のお話】

スクールカウンセラーの浅村先生には、いろいろな面で学校をサポートしていただいています。夏休みには教職員が浅村先生から「発達障害」について疑似体験をもとに、多くのことを学び、その後の指導に生かしています。

今回は『「笑顔でハッピー」になるには』というテーマで、5,6年生対象にご講話をいただきました。日頃の生活では、うれしいことや楽しいことばかりではありません。苦しいときやつらい時に、どうやって「笑顔」でハッピーになれるか。そのヒントがたくさんありました。

今回は高学年の皆さんへのメッセージでしたので、低中学年の児童やご参加されていなかった方々へも、メッセージの一部を紹介します。



笑顔になるには「レジリエンス」を高めることが必要

レジリエンスとは？=元気になる力・折れない心・竹のようなしなやかな心

★笑顔になる5つの力

- ① サポーターの力：仲間が味方してくれるよ！
- ② ありがとうの力：感謝の気持ちを伝えよう！
- ③ えがおの力：笑顔は心も体も健康にします！
- ④ できたの力：最後までやりきると折れない心が育つよ！
- ⑤ 失敗から学ぶ力：失敗してもどうしたらいいか考えよう！

「苦しいときこそ伸びている」という言葉があります。壁にぶつかったときには、浅村先生の言葉を思い出して、「笑顔」になれるように5つの力を思い出そう。

F1 グランプリ大盛況（10/14）

3回目を迎えた F1 グランプリ。2回目は1,2年生が、そして今回は3,4年生が、自分の特技や得意とする芸を発表してくれました。二川っ子の多彩な才能にまずは驚くとともに、堂々と発表する姿勢、そしてそれを微笑ましく見守る仲間の姿。朝から、とてもすがすがしい気分になりました。

「発信する力」は、ほんの少しの勇気とそれをサポートし見守る仲間の存在があるから磨かれるものだと思います。前期運営委員が新たに立ち上げたこの F1 グランプリ。大盛況なのは、縁の下の力持ちの存在があったからです。前期運営委員の皆さん、本当に素敵な企画をありがとう。そしてお疲れ様でした。後期運営委員へバトンタッチされ、この F1 がさらに盛況になることを期待しています。

いきいきと輝く二川っ子の姿は、F1 グランプリだけではなく、学年や学級の発表の様子や行事からも見られます。そこには、自分から進んで挑戦しようとする思いがあります。「やってみよう」という気持ちが、新しいことへの挑戦への一歩となります。上記の「5つの力」も育ってくることでしょ。